

火力発電モデル

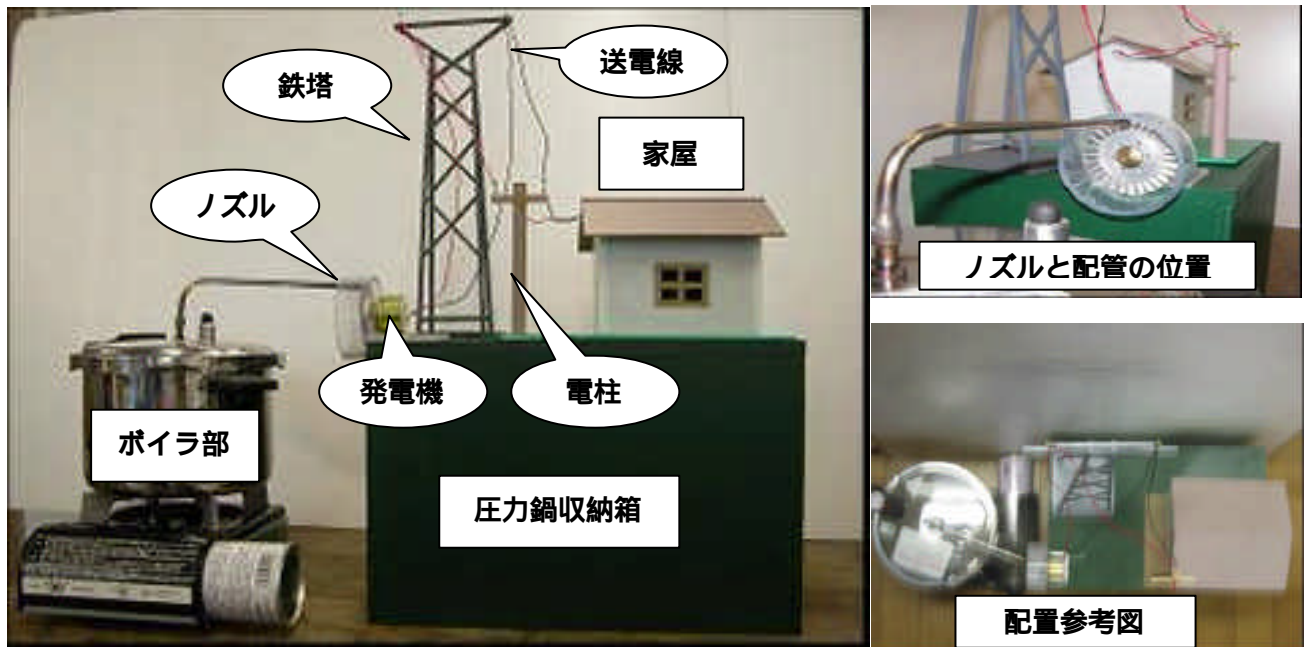
エネルギー関連の学習時に「電気を人間の力以外で作る方法」を見せるための教材です。

発電機：火力源としてガス（カセットコンロ）、炭（ひちりん）など

出力仕様：高輝度発光ダイオード2個

内容：小・中学生に手回し発電機などにより電気の作り方と大変さを体感させた後で、多量の電気を作る方法を示す教材として利用します。

使用方法：圧力鍋に水を50～100cc入れ、コンロにかけて沸騰させて下さい。そして、モータから鉄塔・家への配線は、同色の線をつないで下さい。ノズルから蒸気がいきよよく出始めたら、タービン翼に斜めに蒸気があたるように、ノズル位置を調節して下さい。タービンがなかなか回り始めないときは、ノズルの位置を少し動かすか、棒などを用いてタービンを少し回して下さい。使用後は、よく水分をとり、収納箱に元のように収納して下さい。なお、**火傷については細心の注意をお願いします。**



使用前



使用后

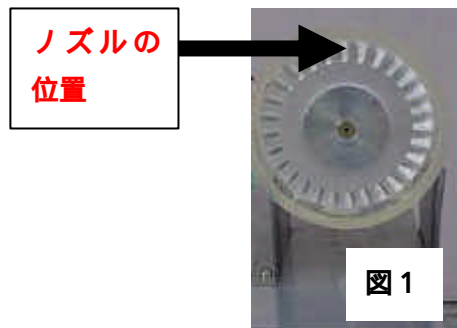
火力発電モデルの使用風景

注) 視覚効果を増すために、タービン後方に送電鉄塔を、住宅のそばに電柱と街灯を設置します。

メンテナンスと注意事項

本資料は、使用前に必ず、ご一読下さい。

1. 使用後は水分を拭き取り、よく乾燥させてから、収納して下さい。
2. ノズル位置は、**使用前に必ず**図1の矢印の位置にあわせて下さい。ノズルの配管を手で押さえたり、持ち上げると調整できます。
3. 図2の矢印の部分より、蒸気が漏れることがあります。その場合は、火を止め、冷却した後、プライヤー等で増し締めを行って下さい。ほとんどの場合は、手で締めるだけで漏れが止まります。
4. タービンは高速で回転しますので、指などで触れないで下さい。怪我をしますし、タービン翼が破損する可能性があります。
5. 赤色が+極、黒色が-極です。電池等で動作確認をする場合は、鉄塔上部の端子に結線をして下さい。
6. 本製品は、平成18年3月31日までを保証期間とします。適正な使用条件での動作不良や破損については、保証期間内は無償で対応致します。その後は、必要経費を頂く場合があります。



製造元・問い合わせ先

〒811 - 4192

福岡県宗像市赤間文教町1 - 1

福岡教育大学 藤本登研究室

Tel 0940 - 35 - 1400 FAX 0940 - 35 - 1406

E-mail : n_fuji@fukuoka-edu.ac.jp